神奈川経済専門学校における情報提供資料

（2023 年 5 月 1 日現在）

① 学校の概要

● 校長名　　奥田　経男

所在地　　〒252-0144　神奈川県相模原市緑区東橋本 2-33-5

連絡先等　042-773-5729

● 学校の沿革・歴史

昭和 51 年(1976 年) 4 月 1 日	学校法人設立
昭和 52 年(1977 年) 4 月 1 日	学校法人認可
昭和 52 年(1977 年) 4 月 1 日	神奈川経済専門学校設置認可
昭和 55 年(1980 年) 4 月 1 日	近畿大学通信教育部併修制度開始
昭和 63 年(1988 年) 4 月 1 日	秘書学科設置
平成 4 年(1992 年) 4 月 1 日	校舎増築施行
平成 5 年(1993 年) 7 月	教室・実習室冷暖房設備完工
平成 9 年(1997 年) 4 月 1 日	産能大学 通信教育部併修制度開始
平成 18 年(2006 年) 6 月	ホームページリニューアル
平成 20 年(2008 年) 4 月	奥田永勇奨学金(本校の独自制度)の創設
平成 22 年(2010 年) 3 月	校舎外壁塗装（ガイナ）施工
平成 22 年(2010 年)10 月	教室エアコン(省エネタイプ)整備
平成 23 年(2011 年) 4 月	全教室ＬＥＤ照明へ交換
平成 24 年(2012 年) 9 月	ホームページリニューアル
平成 25 年(2013 年)11 月	隣地購入　駐車場・駐輪場整備
平成 26 年(2014 年) 3 月	商業経済学科　職業実践専門課程認定
平成 26 年(2014 年) 8 月	駐車場内　ミニ日本庭園設置
平成 27 年(2015 年) 5 月	駐車場内に橋本アートギャラリー（LED 内照式展示坂）設置
平成 28 年(2016 年) 3 月	職業実践専門課程認定専門士卒業（初年度 32 名）
平成 28 年(2016 年) 4 月	秘書学科廃止
平成 28 年(2016 年) 9 月	ホームページリニューアル
平成 29 年(2017 年) 4 月	商業経済学科 キャリアクラス新設 ＰＣ教室ノートパソコン（20 台）整備
平成 31 年(2019 年) 4 月	奥田永勇奨学金(本校の独自制度)の運用見直し 奥田永勇キャリア支援奨学金と奥田永勇アジア人材支援奨学金を施行
令和 2 年（2021 年）3 月	校舎内の高速度 WIFI 環境の機器整備
令和 4 年（2022 年）11 月	2 階女子トイレ改修（洋式化 3 基）

● 学校の特色

◇「公益社団法人 全国経理教育協会」会員校

本校は、「公益社団法人 全国経理教育協会」の会員校です。「全国経理教育協会」が主催する各種検定試験に対応した授業も展開されており、卒業までに各種資格を取得できるだけの実力を身に付けることができます。資格は、自分の能力を証明するためにとても大切なもので、キャリア形成に必要不可欠です。

また、「全国経理教育協会」主催の各種検定試験会場校にも指定されており、本校にて、「簿記能力検定」、「計算実務能力検定」、「社会人常識マナー検定」、「電卓計算能力検定」の各種検定試験の受験が可能です。

◇専門士の称号

本校は、専門士の称号取得認定校であり、規定単位を取得し、卒業すると専門士(商業実務分野)の称号を取得することができます。

卒業証書に「職業実践専門課程」を修めたことが明記されるため、実践的な職業能力教育を受講したことが明らかになります。

◇職業実践専門課程認定

本校商業経済学科が、平成２６年文部科学省告示第５９号により「職業実践専門課程」の認定を受けました。今後もより一層、企業等との密接な連携を行い、実践的な職業教育の機会を提供いたします。

◇卒業後、大学への編入・進学が可能

修学年限２年以上かつ修了に必要な総授業時間数が１７００時間以上である専修学校専門課程を修了した者には、大学編入学の受験資格が与えられます。 本校の卒業生の多くは、大学への進学や大学３年次への編入を果たしています。

◇便利な立地

本校は、横浜線、相模線、京王線という JR・私鉄３線が乗り入れ、大変にアクセスの良い橋本駅に立地しています。 駅から学校までは徒歩７分ですが、その途中に大規模なショッピングセンターや映画館、コンビニエンスストアなどがあり、大変便利です。また、駅南口に大型複合商業施設(アリオ橋本)が平成２２年秋に開業しました。さらにリニア新幹線の中間駅として橋本駅（神奈川県駅）が計画決定（２０２７年開通予定）され、南口の県立相原高校が移転し工事が進捗しています。

◇環境に配慮した教育環境

学校の外壁は、平成２２年３月に特殊セラミック塗料（ガイナ）を使って塗装しており、断熱･遮熱･耐久など１５の機能を持ち環境、省エネに貢献しています。また、教室はすべてＬＥＤ照明を採用しており、エアコンも省エネタイプを配備しております。

事業所として相模原市から「相模原市エコオフィス認定証」(令和２年４月更新)、相模原市商工会議所から「相模原市商工会議所環境対策優良事業所認定証（平成２３年１１月）をいただきました。

SDGs の取組みについて事業所として「さがみはら SDGs パートナー」登録を行い、令和 4 年 3 月 18 日付け登録証の交付を受けました（登録盾交付式は、令和 4 年 5 月 13 日)。

令和 4 年度には、2 階女子トイレの改修を行い、3 基すべてを最新の洋式（ウシュレット）にした。

② 目標及び計画

● 学校の教育目標、経営方針

◇教育理念

1　ひとりひとりを大切にする教育を実践する。

2　限りない未来と夢に向かって伸びる力を育てる。

3　グローバル化した新しい世界に適応し、新時代を担う人材を育成する。

◇アドミッションポリシー

1　自身の将来に目的意識をもち、何事にも努力を惜しまない方

2　専門知識と教養を身に着け、向上心をもって謙虚に学び続けることが出来る方

3　幅広い価値観を許容でき、真のグローバル人材を目指したい方

◇経営方針

1　小規模校の意思決定の速さと組織の柔軟性を生かしながら、専門学校が置かれた厳しい経営環境を乗り越えていく必要がある。

2　職員個々の能力及び技術を最大限に発揮できる職場環境づくりを目指す。

3　教育理念を常に念頭に入れて経営を行う。

● 教育指導計画

平成２１年度から各教科のシラバスを作成して教育指導に活用しています。

作成したシラバスは、生徒･職員に配布するガイドブックに掲載して周知しています。

令和４年度から「教育指導ガイドライン」を作成して、教育指導に活用しています。

③ 各学科の教育

● 定員数、入学者数、在学生徒数

商業経済学科　定員 200 人　令和５年度入学者数　84 名

在籍生徒数　1 年　86 名　2 年　87 名　合計　173 名

（学校基本調査：2023 年 5 月 1 日現在）

● カリキュラム

1 年生　前期　会計・日本語・情報ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ　第５教室（３階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽ日本語	電卓計算	情報社会と倫理	経済学総論	商業簿記Ⅰ
	砂岡	坂木	荻原	天野	森
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽ日本語	電卓計算	情報ﾘﾃﾗｼｰⅠ	経営学総論	商業簿記Ⅰ
	砂岡	坂木	荻原	天野	森
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ	同演習	IT 演習Ⅰ	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅰ	同演習
	砂岡	坂木	荻原	天野	森

1 年生　後期　会計・日本語・情報ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ　第５教室（３階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽ日本語	計算実務	情報社会と倫理	経済学各論	商業簿記Ⅰ
	砂岡	坂木	荻原	天野	森
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽ日本語	計算実務	情報ﾘﾃﾗｼｰⅠ	経営学各論	商業簿記Ⅰ
	砂岡	坂木	荻原	天野	森
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ	同演習	IT 演習Ⅰ	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅰ	同演習
	砂岡	坂木	荻原	天野	森

1 年生　前期　会計・日本語ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ（午前）　第６教室（３階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	経済学総論	日本語検定対策	商業簿記Ⅰ	社会人基礎力	電卓計算
	天野	笠井	柳川	笠井	坂木
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	経営学総論	日本語検定対策	商業簿記Ⅰ	比較文化	電卓計算
	天野	笠井	柳川	笠井	坂木
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅰ	同演習	同演習	ﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ	同演習
	天野	笠井	柳川	笠井	坂木

１年生　後期　会計・日本語ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ（午前）　第６教室（３階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時00分	経済学各論	日本語検定対策	商業簿記Ⅰ	社会人基礎力	計算実務
10時30分	天野	笠井	柳川	笠井	坂木
10時30分～10時40分　休憩					
10時40分	経営学各論	日本語検定対策	商業簿記Ⅰ	比較文化	計算実務
12時10分	天野	笠井	柳川	笠井	坂木
12時10分～12時20分　休憩					
12時20分	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅰ	同演習	同演習	ﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ	同演習
13時05分	天野	笠井	柳川	笠井	坂木

２年生　前期　会計・日本語・情報ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ　第１教室(1 階)

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時00分	情報科学概論	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ総論	商業簿記Ⅱ	工業簿記・原価計算	情報ﾘﾃﾗｼｰⅡ
10時30分	牛	金安	勝又	坂木	牛
10時30分～10時40分　休憩					
10時40分	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ論	会計学総論	商業簿記Ⅱ	工業簿記・原価計算	情報ﾘﾃﾗｼｰⅡ
12時10分	牛	金安	勝又	坂木	牛
12時10分～12時20分　休憩					
12時20分	キャリア形成	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ	同演習	同演習	IT 演習Ⅱ
13時05分	牛・藤田	金安	勝又	坂木	牛

２年生　後期　会計・日本語・情報ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ　第１教室(1 階)

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時00分	情報科学概論	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ各論	商業簿記Ⅱ	工業簿記・原価計算	情報ﾘﾃﾗｼｰⅡ
10時30分	牛	金安	勝又	坂木	牛
10時30分～10時40分　休憩					
10時40分	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ論	会計学各論	商業簿記Ⅱ	工業簿記・原価計算	情報ﾘﾃﾗｼｰⅡ
12時10分	牛	金安	勝又	坂木	牛
12時10分～12時20分　休憩					
12時20分	キャリア形成	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ	同演習	同演習	IT 演習Ⅱ
13時05分	牛・藤田	金安	勝又	坂木	牛

２年生　前期　会計・日本語ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ　第７教室(３階)

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時00分	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ総論	商業簿記Ⅱ	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	情報社会と倫理	工業簿記・原価計算
10時30分	高橋	柳川	笠井	黒瀧	柳川
10時30分～10時40分　休憩					
10時40分	会計学総論	商業簿記Ⅱ	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	情報ﾘﾃﾗｼｰ	工業簿記・原価計算
12時10分	高橋	柳川	笠井	黒瀧	柳川
12時10分～12時20分　休憩					
12時20分	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ	同演習	同演習	キャリア形成	同演習
13時05分	高橋	柳川	笠井	黒瀧	柳川

２年生　後期　会計・日本語ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ　第７教室(３階)

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時00分	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ各論	商業簿記Ⅱ	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	情報社会と倫理	工業簿記・原価計算
10時30分	高橋	柳川	笠井	黒瀧	柳川
10時30分～10時40分　休憩					
10時40分	会計学各論	商業簿記Ⅱ	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	情報ﾘﾃﾗｼｰ	工業簿記・原価計算
12時10分	高橋	柳川	笠井	黒瀧	柳川
12時10分～12時20分　休憩					
12時20分	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ	同演習	同演習	キャリア形成	同演習
13時05分	高橋	柳川	笠井	黒瀧	柳川

２年生　前期　会計・日本語ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ（午後）　第１教室(1 階)

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ総論	商業簿記Ⅱ	情報社会と倫理	工業簿記・原価計算
	笠井	金安	勝又	黒瀧	坂木
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	会計学総論	商業簿記Ⅱ	情報ﾘﾃﾗｼｰ	工業簿記・原価計算
	笠井	金安	勝又	黒瀧	坂木
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	同演習	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ	同演習	キャリア形成	同演習
	笠井	金安	勝又	黒瀧	坂木

２年生　後期　会計・日本語ﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽ（午後）　第１教室(1 階)

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ各論	商業簿記Ⅱ	情報社会と倫理	工業簿記・原価計算
	笠井	金安	勝又	黒瀧	坂木
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	会計学各論	商業簿記Ⅱ	情報ﾘﾃﾗｼｰ	工業簿記・原価計算
	笠井	金安	勝又	黒瀧	坂木
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	同演習	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ	同演習	キャリア形成	同演習
	笠井	金安	勝又	黒瀧	坂木

１年生　前期　　簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース　第３教室（２階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	商業簿記Ⅰ	ﾏｸﾛ経済学	ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ･ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ	IT 基礎技術	BasicEnglishⅠ
	坂木	天野	児玉	牛	ナチョ
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	商業簿記Ⅰ	ﾏｸﾛ経済学	簿記入門	情報ﾘﾃﾗｼｰ	BasicEnglishⅠ
	坂木	天野	児玉	牛	ナチョ
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	簿記演習Ⅱ	現代社会演習	簿記演習Ⅰ	ｷｬﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝ	TOEICPracticeⅠ
	坂木	天野	児玉	牛・湯前	ナチョ

１年生　後期　　簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース　第３教室（２階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	工業簿記Ⅰ	ﾐｸﾛ経済学	ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ･ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ	IT 基礎技術	BasicEnglishⅡ
	坂木	天野	児玉	牛	ナチョ
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	工業簿記Ⅰ	ﾐｸﾛ経済学	簿記入門	情報ﾘﾃﾗｼｰ	BasicEnglishⅡ
	坂木	天野	児玉	牛	ナチョ
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	簿記演習Ⅱ	現代社会演習	簿記演習Ⅰ	ｷｬﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝ	TOEICPracticeⅠ
	坂木	天野	児玉	牛・湯前	ナチョ

２年生　前期　　簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース　第２教室（２階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時 00 分 10 時 30 分	商業簿記Ⅱ	情報科学概論	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ	AdvanceEnglishⅠ	工業簿記Ⅱ
	勝又	荻原	天野	西村	勝又
10 時 30 分～10 時 40 分　休憩					
10 時 40 分 12 時 10 分	商業簿記Ⅱ	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ論	経営戦略	AdvanceEnglishⅠ	工業簿記Ⅱ
	勝又	荻原	天野	西村	勝又
12 時 10 分～12 時 20 分　休憩					
12 時 20 分 13 時 05 分	簿記演習Ⅲ	キャリア形成	経営学演習	TOEICPacticeⅡ	管理会計論
	勝又	黒瀧・藤田・湯前	天野	西村	勝又

２年生　後期　　簿記・英語・情報ビジネスキャリアコース　第２教室（２階）

時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
９時00分 10時30分	財務会計論	情報科学概論	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ	AdvanceEnglishⅡ	原価計算論
	勝又	荻原	天野	西村	勝又
10時30分～10時40分　休憩					
10時40分 12時10分	財務会計論	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ論	経営戦略	AdvanceEnglishⅡ	原価計算論
	勝又	荻原	勝又	饒平名	勝又
12時10分～12時20分　休憩					
12時20分 13時05分	簿記演習Ⅲ	キャリア形成	経営学演習	TOEICPacticeⅡ	管理会計論
	勝又	黒瀧・藤田・湯前	天野	西村	勝又

● 進級・卒業の要件等（成績評価基準、卒業・修了の認定基準等）

進級：５０単位履修並びに修得

卒業：１００単位履修並びに修得

● 学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

簿記、電卓計算、計算実務、社会人常識ﾏﾅｰの各検定（公益社団法人全国経理教育協会主催）

日商簿記検定、TOEIC、IT パスポート試験、マイクロソフトオフィススペシャリスト、

ファイナンシャル・プランニング技能士検定

● 資格取得、検定試験合格等の実績

◇令和４年度実績

日商簿記２級　７名（４）　日商簿記３級　１８名（１３）　MOS 試験　２８名（２１）

FP3 級　９名（３）

【公益社団法人全国経理教育協会主催】

簿記能力検定合格者　　１級工業簿記　４名（０）　２級商業簿記　２３名（３９）

２級工業簿記　５１名（４７）　３級商業簿記　３４名（８２）

電卓計算能力検定合格者　１級　７名（１５）

２級　２２名（４６）　３級　５４名（７３）

計算実務能力検定合格者　１級　０名（１４）　２級　１５名（１５）　３級　３１名（３８）

社会常識マナー　３級　２６名（１５）

（　）は前年度実績

● 卒業者数、卒業後の進路（進学者数・主な進学先、就職者数・主な就職先　内定実績）

令和４年度卒業生　８５名（２０２３年３月卒業）

大　　学　　７名（３年編入４名、２年次編入１名、１年次入学２名）

就　　職　　５６名（竹内運輸工業株式会社、株式会社柿澤学園、カッパ・クリエイト株式会社

ジップラス株式会社他）

その他　　２２名

④ 教職員

● 教職員（職名別）及び担当科目

校　　長　　奥田　経男

専 任 講 師　　牛　　冰 心　　情報科学概論、ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ論、ｷｬﾘｱ形成、IT 基礎技術、

情報ﾘﾃﾗｼｰ、ｷｬﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝ、情報ﾘﾃﾗｼｰⅡ、IT 演習Ⅱ

専 任 講 師　　笠井　真理子　　ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ、同演習、社会人基礎力、比較文化、

ﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ、日本語検定対策、同演習

専任講師	砂岡　三知子	ﾋﾞｼﾞﾈｽ日本語、ﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ
専任講師	黒瀧　　亮	情報社会と倫理、情報ﾘﾃﾗｼｰ、ｷｬﾘｱ形成
非常勤講師	柳川　美樹	商業簿記Ⅰ、同演習、工業簿記・原価計算、同演習、商業簿記Ⅱ、同演習
非常勤講師	荻原　利彦	情報科学概論、ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ論、情報社会と倫理、情報ﾘﾃﾗｼｰⅠ、IT 演習Ⅰ
非常勤講師	勝又　　洋	工業簿記Ⅱ、財務会計論、原価計算論、管理会計論、商業簿記Ⅱ、同演習、簿記演習Ⅲ
非常勤講師	坂木　祐一朗	商業簿記Ⅰ、工業簿記Ⅰ、簿記演習Ⅱ、電卓計算、同演習、計算実務、同演習、工業簿記・原価計算、同演習
非常勤講師	児玉　理恵	ﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙ･ﾌﾟﾗﾝﾆﾝｸﾞ、簿記入門、簿記演習Ⅰ
非常勤講師	金安　晃裕	会計学総論・各論、ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ総論・各論、ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ
非常勤講師	ﾎﾟﾌﾞﾚﾃ　ﾊｹ　ﾗｳﾙ　ｲｸﾞﾅｼｵ	BasicEnglishⅠ・Ⅱ、TOEICPracticeⅠ
非常勤講師	西村　亜希子	AdvanceEnglishⅠ・Ⅱ、TOEICPracticeⅡ
非常勤講師	天野　博晃	ﾏｸﾛ経済学･ﾐｸﾛ経済学、経済学総論・各論、経営学総論・各論、ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ、経営戦略、経営学演習、ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅰ、現代社会演習
非常勤講師	森　　大樹	商業簿記Ⅰ、同演習
非常勤講師	高橋　康浩	ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ総論・各論、ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ演習Ⅱ、会計学総論・各論

● 教職員の組織・活動

職員会議にて重要な意思決定を行います。

小規模校のため日常のやり取りの中で十分なコミュニケーションを図り、日々の教育活動・業務を円滑に行います。

教育課程編成委員会及び学校関係者評価委員会との有機的な連携を図りながら、教育の質の保証・向上に向けて組織的に取り組みます。

● 教職員の研修・研究活動

教員研修等実施規程に定める研修基本方針に基づき教員のキャリア段階に応じて継続的かつ計画的な資質･能力の向上に取り組みます。

⑤ 生徒指導・生活指導

● 生徒・生活指導の方針・基準

教育理念に基づいた指導を全教職員が実践する。

1　ひとりひとりを大切にする教育を実践する。

2　限りない未来と夢に向かって伸びる力を育てる。

3　グローバル化した新しい世界に適応し、新時代を担う人材を育成する。

● 生徒・生活指導への取組状況

毎朝、玄関ホールにて登校する生徒を常勤教職員が挨拶して迎え入れをしています。

登校しない生徒の携帯に連絡をして、安否・健康状態などの確認します。

欠席が続く生徒については、自宅訪問を行い適切な個別指導を行っています。

特に問題のある生徒に対しては、個別に学校長から面談・指導を行っています。
各担当教員から個別に教科指導を行い、同時にキャリアアドバイザー４名による
学習進路・生活指導を実施しています。
令和 4 年度から近年増加したベトナム留学生との意思疎通の強化を図るためにベトナム人職員 1 名の採用を行いました。

⑥キャリア教育・実践的職業教育

● キャリア教育への取組状況

平成２１年１０月から神奈川県専修学校各種学校協会からの派遣職員１名を受け入れ、キャリア支援を実施してきましたが、平成２４年度より常勤職員のキャリアアドバイザーを採用して、生徒に対する指導･助言に取り組んでいます。

さらに、平成２８年度から、常勤職員のキャリアアドバイザー２名体制としてキャリア教育の充実を図り、幅広い進路や学習生活サポートに努めています。令和２年度から相模原ビジネス公務員専門学校との連携を図り常勤職員のキャリアアドバイザー４名体制としています。

令和４年度から在籍生徒の比率の高いベトナム出身の職員を採用して学生支援の充実を図ります。

● 就職支援等への取組状況

就職を希望する生徒の意向把握から始まり、個々に応じた支援を実施
履歴書・エントリーシートの作成指導
就職サイトへのエントリー、就職説明会の情報提供から参加支援

⑦ 様々な教育活動

● 学校行事への取組状況

◇通年行事（令和３年度は、コロナ禍のため実施を自粛）
４月中旬に相模原北警察署の担当者による特別講話（サイバー被害対策、不法就労、アルバイト、自転車の乗り方、警察活動への理解）を実施
５月中旬にバーベキュー施設（隔年でボーリング場）で１・２年生合同交流会を実施
６月に防災訓練（避難、救急救命法、通報訓練）を相模原北消防署の指導(隔年)のもと実施
１２月にホール施設を借りてクリスマスイベントを開催し、学習成果の発表、歌、ダンス等を披露

◇実施行事

令和３年６月１日、９日　青山商事株式会社相模原淵野辺支店の出前講座
「就職活動に向けた特別講座」でスーツの着こなし、メイクについてのマナーを学びました。

◇特別行事

平成２５年１月２３日　学校主催で「かなせん新春オペラコンサート」を杜のホールはしもとで開催した。本格的なオペラ公演と在校生徒による歌と踊りの発表を行いました。

平成２７年３月１２日　相模原市青年工業研究会（青工研）の企業経営者の方々と在籍生徒とで交流会を行い、日本で就職するためのアドバイスなどをいただきました。

平成２９年１２月９日に NPO ユーラックの主催する公演会（隔年）に学校として参加し、アジアの国々と日本の共演「歌って、踊って楽しく交流」と題し、日本語スピーチ、お国自慢、ダンス、ファッションショーと生徒がそれぞれの持ち味を生かして活躍しました。

平成２９年５月２３日　西武信用金庫との「包括的連携・協力に関する協定書」に基づき校内で企業合同説明会を実施しました。平成３０年度からは、会場を充実させ杜のホールはしもと多目的

室にて就職セミナー（平成３１年４月２２日）を開催しています。

● 部活動、放課後活動、生徒会活動等の状況

現在在校生が、アジアからの私費留学生が大多数であるために上記活動は実施していません。

平成２９年度から日本人向けキャリアクラスが開設されたことから放課後活動についても生徒の要望を踏まえ検討していく予定です。

● 家庭・地域・企業等との連携による取組、他の学校との連携による取組等の状況

職業実践専門課程の目的に応じた分野の実務に関する知識や技術をより専門的に修得するため企業その他関連機関との連携を進めています。

令和２年度からコロナ禍で試験会場の確保が難しくなった日本商工会議所主催の検定試験に対して会場の提供を始め令和４年度も継続中です。

令和２年１１月２４・２５日に西武信用金庫の地域未来プロジェクトの支援を受けて課外活動として橋本駅近隣飲食店の消費活動調査を実施し、留学生コース１・２年生が参加した。２日間かけて近隣飲食店 5 店舗にご協力をいただき、アンケート調査、インタビューを実施し授業内容への理解を深めるとともに、消費活動や SNS での情報発信を通じて近隣飲食店へコロナ禍での貢献を図った。

⑧入学者選抜、生徒納付金・就学支援

● 入学者選抜の方針・方法（入学者の受入方針、選抜の方法等）

日本人向けのものと留学生向けの募集要項を用意し、特に留学生向けには、わかりやすいように振り仮名を振るなどして、正しく学校の内容を理解してもらうように配慮しています。

平成２０年度から選考を厳しく行い、質の高い入学生徒の獲得に力を入れています。

選抜の方法は、出願書類審査・筆記試験及び面接試験により合格者を判定しています。

● 生徒納付金の取扱い（金額、納入時期等）

１年次学費　総額６０万円（入学金５万円、授業料４３万円、施設整備費１２万円）

合格後概ね１ヶ月以内の学校指定日までに納入

２年次学費　総額５５万円（授業料４３万円、施設整備費１２万円）

進級前の３月までに納入

● 活用できる就学支援措置の内容等

本校には、出席、成績及び授業態度が他の生徒の模範になる学生に対して奨学金の制度があります。校内で多くの学生が受給できるように予算配慮しています。

平成３１年度から検定試験の取り組みを応援するため奨学金制度の改正を行いました。

◇奥田永勇奨学金（本校独自制度　平成２０年４月創設）

・奥田永勇ｱｼﾞｱ人材支援奨学金　年２回申請・支給（各５名以内）

給付額①30,000 円②20,000 円③10,000 円　特別賞 5,000 円（都度支給）

・奥田永勇ｷｬﾘｱ支援奨学金　該当資格試験合格に対しての給付

日商簿記１級・全経簿記上級合格	30,000 円
TOEIC800 点以上	20,000 円
IT パスポート	15,000 円
日商簿記２級	15,000 円
TOEIC600 点以上	10,000 円

日商簿記３級	5,000 円
MOS（Excel）試験	5,000 円
FP 技能検定３級	5,000 円

⑨ 学校の財務

令和４年度財務計算書類を以下のとおり作成し、ホームページに掲載すると共に受付窓口にて供覧しております。

資金収支計算書・人件費支出内訳表・消費収支計算書・貸借対照表・固定資産明細表・借入金明細表・基本金明細表・財産目録

⑩ 学校評価

● 自己評価・学校関係者評価の結果

【自己評価】

◇学校教育法施行規則第６６条（自己評価の結果の公表義務）

毎年３月１日を基準日として「自己点検・自己評価」を実施しています。

◇同規則第６７条（学校関係者評価の評価結果の公表努力義務）に基づく公表

ホームページに掲載すると共に受付窓口で、３月１日以降「自己点検・自己評価報告書」を閲覧できるように備え付けています。

【学校関係者評価】

令和４年６月１５日付けで「令和３年度神奈川経済専門学校関係者評価報告書」を作成し、ホームページに掲載すると共に受付窓口にて閲覧できるように備え付けています。

● 評価結果を踏まえた改善方策

「令和３年度神奈川経済専門学校関係者評価報告書」にて学校の自己評価に対していただいた学校関係者評価は、厳粛に受け止め今後の改善に万全を尽くしたいと考えています。